



広報

はにゅう



2010年(平成22年)

1

No. 675

羽生の身近な自然

主な内容

- P 2・3 市長が語る今年の抱負
12月定例会開かれる
- P 4 市県民税の申告のお知らせ
- P 5 中学生の税に関する作文
マニフェスト作成支援に関する要綱を制定
要介護認定を受けた方の障害者控除について
農地制度が変わりました
- P 6 20歳がスタート国民年金
- P 7 納めていますか国民年金保険料
がん検診はお済みですか
次世代育成支援行動計画のパブリック・コメント
- P 8 市民レポーター
- P 9 育英資金・奨学資金の給与生を募集

田植え前の田んぼや湿地に生える多年草で、春の七草の「ホトケノザ」はこの草だと言われている。
冬はロゼット(地表に葉を平らに並べた状態)をつくり、春になると黄色い小さな花(写真)を咲かせる。
花びらは6枚から9枚になり、茎は地面をはうことが多い。
市内では4月上旬に、田んぼの隅やあぜなどで花が見られる。
(羽生の自然を楽しむ会)



コオニタビラコ(キク科)



おいしいお餅で健やかな新年を!

12月23日(祝・水)、キヤッセ羽生で“キヤッセクリスマス祭り”が開催されました。毎年多くの市民で賑わうこのイベントの中でも、杵と臼を使っての「もちつき大会」は大人気。子供たちがついたお餅を、三田ヶ谷米クラブの方たちが評判の“からみ餅”に仕上げ、皆さんが美味しそうにほお張る姿があちこちで見られました。また、サンタクロースが登場して子供たちにプレゼントをあげたり、和太鼓やバンドの演奏など盛りだくさんの催しが行われました。

人口と世帯数(1月1日現在)

人口	57,215人	(22)
男	28,607人	(20)
女	28,608人	(2)
世帯数	21,035世帯	(+ 16)
出生(12月中)	23人	
死亡(")	59人	